豊平区は、札幌市の南東部に位置し、北は東北通で白石区、西は豊平川を隔てて中央区、 南西部は丘陵地で南区、東は清田区と接しています。

区域面積は、46.23 kmで、南部に羊ケ丘や西岡などの緑豊かな丘陵地と山林を擁しており、望月寒川、月寒川、吉田川などの河川も多く、豊かな自然に恵まれています。

また、「札幌ドーム」などのスポーツ施設のほか、「さっぽろ羊ヶ丘展望台」などの観光施設や大学・研究機関も充実しています。

## <アクションプラン 2019 におけるまちづくりの取組>

豊平区では、「スポーツ」、「健康」、「安心安全」をキーワードとしたまちづくりを進めています。

アクションプラン 2019 では、4つの事業に取り組みました。

1つ目は、「とよひらスポーツ応援プロジェクト事業」です。多数の国際規模のスポーツ施設がある区の特長を最大限に活用し、区民を対象としたカーリング大会、フィギュアスケートやタグラグビーの体験会などのスポーツイベントの開催やスポーツ大会の支援を行いました。また、札幌ドームとの共催でスポーツバイキングを実施するなど、区民がスポーツに親しむ環境づくりを行いました。

2つ目は、「地域主体の健康づくり普及啓発事業」です。健康づくりの普及啓発事業として 健康フェアや健康セミナーといった地域の健康づくりの取組支援、ウオーキングマップの配 布や健康度測定体験など、健康づくりへの関心を高める取組を行いました。

3つ目は、「地区防災研修会等支援事業」です。町内会連合会等が行う防災研修会への支援 として講師を派遣するなど、防災に関する知識の普及啓発を行いました。

最後に、「TOYOHIRA「おもてなし特区」推進事業」として、地域のおもてなしの活動を 支援し、住民同士の交流や、区民のまちづくり活動への参加促進に努めました。

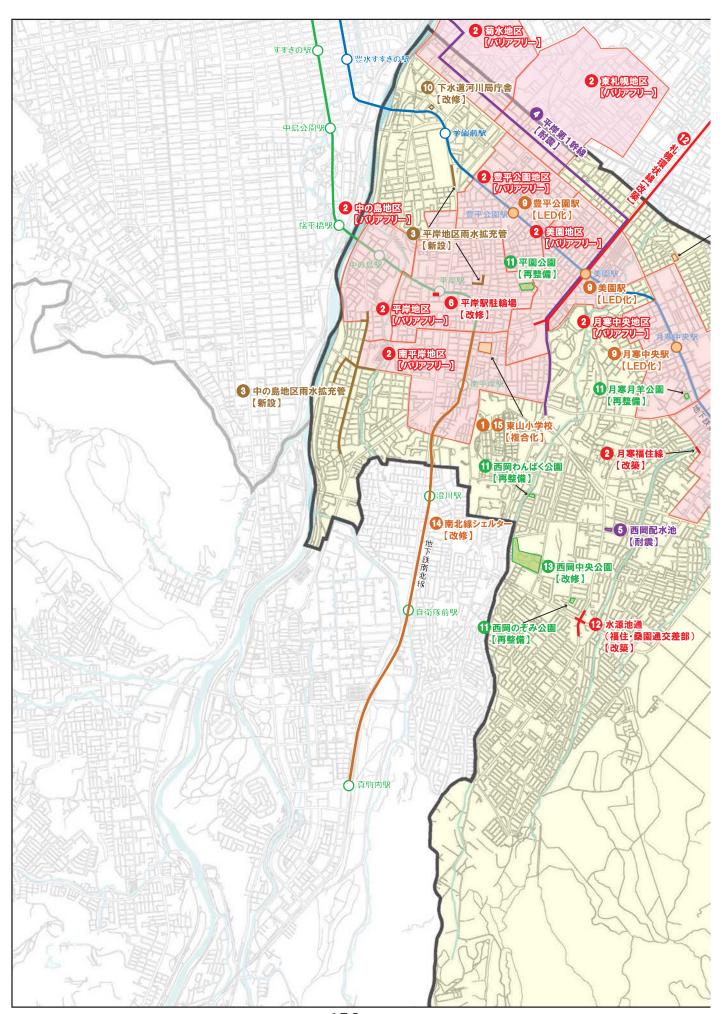
目標1:健康でいきいきと暮らすことができるまちづくり			
一人一人の状況に寄り添い、住み慣れた地域での自立した生活を支えます。			
健康づくりの推進と、スポーツ	健康づくりの推進と、スポーツを通じた健康づくりの機運を醸成します。		
とよひらスポーツ健康ウオーキ	ウオーキングをはじめ誰もが気軽に取り組めるスポー		
ング事業(★)	ツを推進するとともに、健康づくりの普及啓発にも注力		
	して健康づくりの機運を醸成し、地域の交流の場の創出		
	やまちづくり活動の促進を図ります。		
とよひらスポーツ応援プロジェ	スポーツによる健康で活力のある社会の実現に向けて、		
クト事業 (P.107)	タグラグビーやカーリングなどの各種スポーツの体験		
, , , , ,	事業を実施することで、区民がスポーツに親しむきっか		
	けとなる場を提供します。		
健康づくり普及啓発事業**1	地域が行う健康づくりイベント等を支援し、自分の健康		
	を知り、「予防・健康づくり」に対する意識の醸成を図る		
	とともに、幅広い世代にウオーキング等を通じた運動の		
	習慣化を促進します。		
とよひら"風土(フード)" コレク	地域の関係機関等と連携してイベントやセミナー等を		
ション (★)	開催し、朝食の欠食や野菜摂取不足を始めとする食生活		
	の課題の改善を図り、区民の健康増進を目指します。		

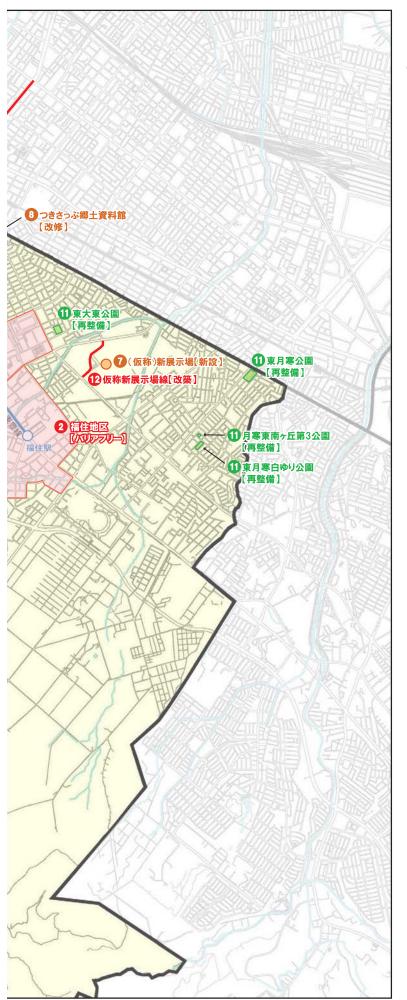
目標2:安全·安心に暮らすことができるまちづくり 防災・交通安全・防犯等の啓発や情報提供により地域活動を積極的に支援します。		
安全・安心なまちとよひら推進事 業(★)	豊平区防災マップの配布、特殊詐欺被害防止のための防 犯教室、通学路に貼るストップマークの配布等により防 災・防犯・交通安全の意識向上を図ります。	
地域防災研修会等支援事業**2	町内会連合会等が行う防災訓練・防災研修会等に対し、 講師派遣等の開催支援を行います。	

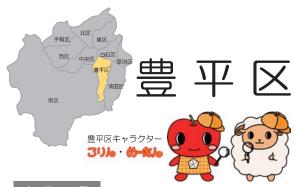
目標3:地域で互いに支えあうまちづくり	
地域の住民や団体など、誰もがお互いに理解し支えあう環境づくりを進めます。	
とよひらまちづくりパートナー	地域貢献に意欲を持った企業や学校などの各種団体が、
事業(★)	「まちづくりパートナー」として町内会等の地域団体と
	ともに地域のお祭りや植花活動などに参加することで
	「顔の見える関係」を築き、多様な担い手によるまちづ
	くりを進めます。
地域のデジタル活用支援事業	まちづくり活動に役立つデジタル技術に関する講座を
(★)	開催するなど、地域のデジタル化を支援することで、ま
	ちづくり活動の活性化や効率化を進めます。

目標4:豊かな自然・四季と共存するまちづくり		
区のシンボル・地域資源であるリンゴを活用して、地域の魅力を発信します。		
とよひら HANA-LAND 事業 (★)	区内を花で彩り色彩豊かな美しい街並みを目指すとと	
	もに、区民参加による植花活動を通じて、地域の連帯や	
	ふるさと意識を育みます。	
地域資源を活用した区の魅力P	1974 年に誕生した「環状通リンゴ並木」を活用し、地域	
R事業(★)	の歴史を学ぶ地元小学生の総合学習を支援するととも	
	に、プロスポーツチームや福祉施設等へのリンゴの贈呈	
	を通じて、区の魅力PRを図ります。	

- 注)事業名内の(★)は、「未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業」(P.77)による実施
- ※1「運動習慣等推進事業」(P.61)による実施
- ※2「地域防災活動推進事業」(P.80) による実施







No.	事業名	ページ
1	児童会館整備事業	47
2	安全・安心な道路環境の整備事業	69
3	災害に強い下水道の構築事業	83
4	配水幹線連続耐震化事業	83
5	水道施設耐震化事業	83
6	放置自転車対策推進事業	87
7	流通機能強化 • 販路拡大支援事業	98
8	文化財施設等保全事業	110
9	地下鉄施設省エネルギー化推進事業	116
10	下水道エネルギー・資源有効利用事業	117
11)	地域と創る公園再整備事業	120
(12)	骨格道路網等整備事業	125
(13)	安全・安心な公園再整備事業	131
(14)	シェルター長寿命化および耐震事業	132
(15)	学校施設新改築事業	132

# 地図の凡例

━ 道路(施設)整備

歩道バリアフリー整備

■ 下水道(施設)整備

公園整備

水道(施設)整備

施設整備

※点線は整備に関する検討事業です 検討の結果整備箇所は変更する可能性があります

# 地図の見方

整備箇所の名称

26 中央区複合庁舎 【複合化】

具体的な整備内容

清田区は市の南東部に位置し、北は東北通で白石区と厚別区、西は吉田川、羊ヶ丘、山部川を境界に豊平区、南西部は南区、南は丘陵地で恵庭市、東は大曲川で北広島市と接しています。区域のおよそ3分の2は、緑豊かな丘陵地と山林に覆われ、南北に縦断するあしりべつ川(厚別川)、山部川などの河川や白旗山を有する市最大の市有林があり、雄大な自然を身近に感じることができます。

宅地開発が進む中でも、自然を生かした街並みが形成されており、比較的若い世代が多く 居住しています。

区内には梅の名所として知られる「平岡公園」、国際スキー連盟公認の距離競技場とナイター設備を完備した2面の天然芝サッカーグラウンドを有し、2017冬季アジア札幌大会の会場の一つとなった「白旗山競技場」、市民の憩いの森として親しまれている「札幌ふれあいの森」、市内最大の公園式墓地「里塚霊園」など豊かな自然と調和した全市的な公園、施設が整備されています。

2018年の北海道胆振東部地震において、大きな被害を受けた里塚地区については、2021年度までに公園の再整備を含めた全工事が終了しています。

# <アクションプラン 2019 におけるまちづくりの取組>

地域交流拠点におけるにぎわいの創出として、地元の「食」と「音楽」を楽しむ「きよたマルシェ&きよフェス」を開催するとともに、産学官の連携による「きよたスイーツ」の推進や「おしごとごっこフェス」等の事業を展開し、多くの企業や団体、地元の大学に協力をいただきながら、地域の魅力を区内外へ発信してまいりました。

また、区民の健康寿命延伸につなげるため、健康づくりの自主的な取組を促す「きよっち健康ポイント」をはじめ、区役所内にある「健康増進フロア」での運動教室の内容充実や「きよた健活ラボ」での情報発信と健康測定機材の設置、地域団体主催の地区ウオーキング活動の支援やバランスのよい食習慣の啓発推進に取り組んできました。

介護予防活動の環境づくりとして、区役所を拠点として体組成測定会を実施しながら、住み慣れた地域での測定会開催を後押しして、介護予防センター等と連携し地域主体の介護予防活動を推進しました。

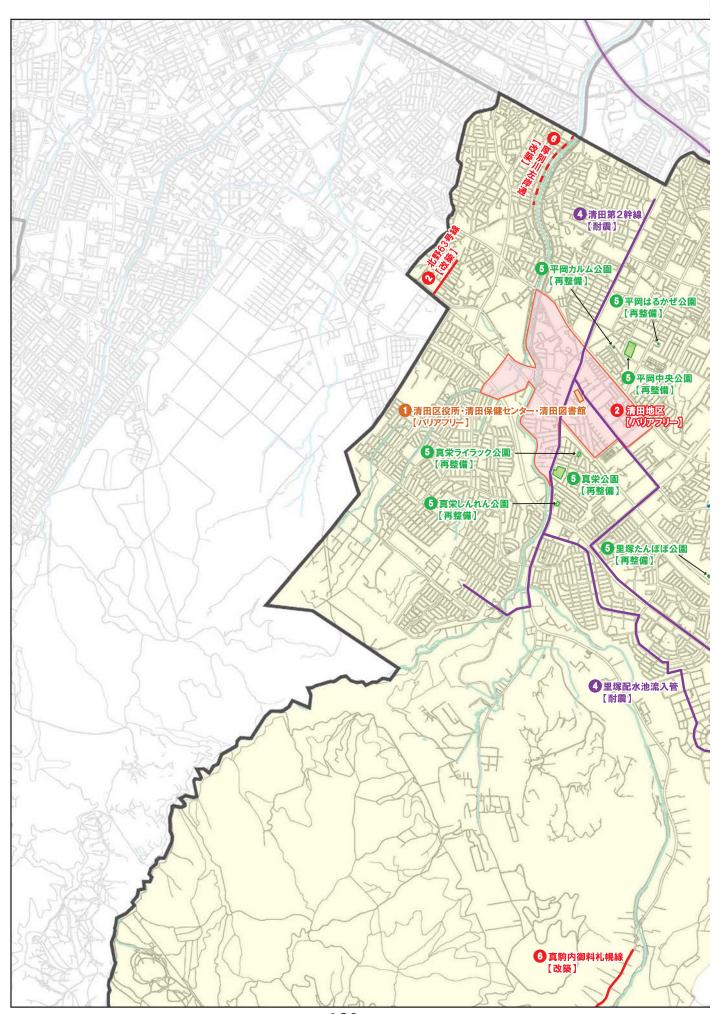
目標1:にぎわいづくりの拡大	
区役所周辺地域をはじめ、区内	<b>りににぎわいを創出し、人の流れを取り込みます。</b>
地域交流拠点におけるにぎわい	「きよたマルシェ」や「きよフェス」といった地域の
創出 (P.125)	魅力を発信する取組を定着・発展させ、地域交流拠点
	である区役所周辺からにぎわいを生み、地域の魅力を
	広く発信する仕組みを構築することで、交流人口の増
	加を目指すとともに、定住人口の確保を図ります。

目標2:区内外への情報発信 地域団体や企業と連携して、地域の魅力を磨き、認知度を高めます。	
「きよたスイーツ」の推進(★)	地域の菓子店と協力して、スタンプラリーの開催や各
	地での催事出店等により、「KIYOTA SWEETS」を地域独
	自のブランドとして発信します。
自然体験の推進(★)	区のシンボルでもある「白旗山」や「あしりべつ川」、
	「平岡梅林」のほか、生物やみどりなど地域の「自然」
	に触れ合う場づくりを進めます。
環境にやさしいまちづくり(★)	区民や企業とともに、清掃・美化活動やホタル観賞会、
	アダプトプログラムなどに取り組みます。

目標3:多様な交流の促進 地域活動を支援し、まちづくりへの参加にもつなげます。	
世代間交流の促進(★)	地域、行政、学校が連携し、講座や実習といった高齢 者の学びの場を通じて、児童との交流を深めます。
まちづくりを体験する機会の創 出(★)	全業や団体と連携して、元重との交流を保めます。 企業や団体と連携して、子どもが地域を学ぶほか、実 践者と交流しながら、実際に仕事を体験する機会をつ くります。
スポーツを通じたまちづくり (★)	区内のスポーツ団体と連携し、白旗山など地域資源を 生かして、区民がスポーツと親しむ行事を企画・実践 します。

目標4:安心して生活できる環境づくり	
防災・防犯活動の充実に加え、	子育て世帯や高齢者の状況に合わせた取組を進めます。
きよた地域防災力強化事業※1	地域防災力を高めるため、区内すべての基幹避難所で
	住民とともに開設訓練を実施し、各施設の構造を踏ま
	えた避難所開設の手引きを作成します。
子育て応援交流広場事業(★)	子育て世代同士がつながり、子育ての悩みを共感する
	ことで、不安感の解消や孤立感の防止が図られる機会
	を提供する事業を実施します。
清田区健康アップ推進事業※2	気軽に運動を始められる環境整備、特に歩くことを主
	眼とした健康づくりやバランスの良い食習慣の普及
	を進め、運動、栄養の両面から健康づくりに取り組む
	区民を増やし、健康寿命の延伸につなげます。

- 注)事業名内の (★) は、「未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業」(P.77) による実施
- ※1「地域防災活動推進事業」(P.80) による実施
- ※2「運動習慣等推進事業」(P.61) による実施







No.	事業名	ページ
1	公共施設バリアフリー化促進事業	65
2	安全・安心な道路環境の整備事業	69
3	総合的な治水整備事業	83
4	配水幹線連続耐震化事業	83
5	地域と創る公園再整備事業	120
6	骨格道路網等整備事業	125

# 地図の凡例

道路(施設)整備
歩道パリアフリー整備
河川整備
公園整備
水道(施設)整備
施設整備

※点線は整備に関する検討事業です 検討の結果整備箇所は変更する可能性があります

# 地図の見方

整備箇所の名称

26 中央区複合庁舎 \【複合化】

- 具体的な整備内容

南区は、市の南西部に位置し、小樽市、千歳市、恵庭市、伊達市、京極町、喜茂別町そして赤井川村の4市2町1村と接しています。面積は657.48 k㎡で全市域の約60%を占め、南北に37.6km、東西に33.2kmの広がりをもっています。区内には無意根山や空沼岳など標高1,000mを越える山々がそびえ立ち、真駒内川を始めとした大小100余りの河川が豊平川へと注いでいます。市街地は平坦な北東部とこれらの河川に沿って形成されています。

豊かな自然に恵まれた区内には、滝野すずらん丘陵公園や真駒内公園など大規模な公園・緑地や市民の水がめである豊平峡ダム、定山渓ダムがあるほか、札幌国際スキー場など多くの憩いの場が整備されています。

農業は果樹栽培が盛んで、観光果樹園は市民の人気を集めています。また、約160年の歴 史のある定山渓温泉には、市内外から毎年多くの観光客が訪れています。

このほかPMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル札幌)が開催される札幌芸術の森や軟石採掘場跡を造成した石山緑地などが、新しい芸術文化の発信地となっています。

# <アクションプラン 2019 におけるまちづくりの取組>

南区では、老朽化や歩行環境の悪化など多くの課題を抱える緑道の再整備や、育児の悩みを持つ母親を対象に交流の場を設定し地域とのつながりが持てるようにするなど、地域住民が安心して暮らせるまちづくりに取り組みました。

また、各まちづくりセンターを拠点として地域住民自らが主体となって進めるまちづくり活動を支援したほか、地域住民の自主的なまちづくり活動として、地域課題の解決に向けて活動している団体の新規事業に対するスタートアップ支援を行いました。また、若者による主体的なまちづくり活動を支援するため、地域住民の交流の場づくりの進展に寄与する活動を行う学生団体に支援を行いました。

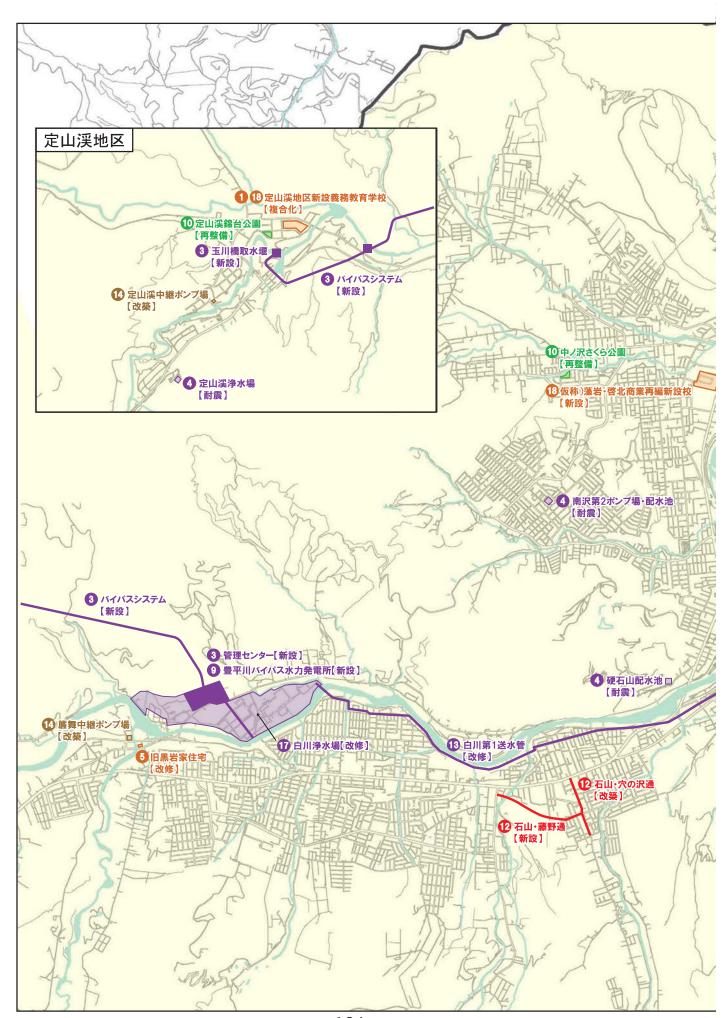
さらに、南区の豊かな自然や観光・文化芸術資源を生かし、アートを通じて心豊かで活気 あふれるまちづくりを目指す「南区=アートのまち」プロジェクトを進め、区内にキャンパ スを有する大学の学生を中心とした若者や地域ゆかりのアーティストらと連携し、区制 50 周年記念「南区芸術祭 2022 ミンナミニイク ミナミナク」を開催するなど、区内外に南区の 魅力 PR を行いました。

目標1:健やかに暮らせるまちづくり 住民が地域で健やかに生活できるための取組や交流促進事業を実施します。		
冬も楽しむウオーキング推進事 業 <sup>※1</sup>	運動不足になりがちな冬にも健康的な生活を送れるよう、冬のウオーキングを楽しむ体験型のイベントや 自主的な活動を行う団体への支援を行うほか、あわせ て食育に関する啓発を行います。	
地域へ広げる南区子育て支援キャラクター事業 (★)	子育て世代や子どもたちを中心とする交流の場づく りや活動促進を目的として、南区子育て支援キャラク ター「さくらんぼちゃん」を活用した取組を強化し、 認知度の向上を図ります。	

目標2:地域のまちづくり活動の推進		
住民が地域においてまちづくり活動に主体的に取り組めるように支援します。		
南区地域活動の次世代参画支援	人口減少及び少子高齢化が進んでいる南区において、	
事業 (P.77)	持続可能なまちづくりを実現するために、南区の若い	
	世代が中心となって、民間企業や地域団体と連携して	
	取り組んでいる活動を支援します。	
南区地域ふれあい事業(★)	地域力の向上や地域のコミュニティづくりの進展が	
	期待される連合町内会等によるまちづくり活動に対	
	して助成を行います。	
学生が主体的に取り組むまちづ	南区の魅力の発信や地域住民と学生がつながる交流	
くり活動への助成事業(★)	の場づくりを行う学生団体を支援することで、まちづ	
	くりの活性化を図ります。	

目標3:区民との協働による地域資源を生かしたまちづくり アートを始めとする南区の豊かな地域資源を積極的に活用し、区の魅力アップを図り		
ます。	Pな地域貧源を積極的に活用し、区の魅力 アップを図り	
若者の芸術・文化活動を通じた	区ゆかりのアーティストや地域住民と連携したアートイベ	
南区まちづくり事業 (P.52)	ントの実施、区内大学研究室との共同事業を発展拡充さ	
	せるとともに、若者を中心とした「南区サポーター制度」	
	を構築し、これらの活動を支援することで地域の活性化	
	を図ります。	
地域資源を活用した南区の魅力	豊かな自然を体感できる観光施設や南区で収穫でき	
PR事業(★)	る農産物など区の地域資源を区内外へPRすること	
	で、南区への愛着を深め地域の活性化を目指します。	
花による南区イメージアップ事	地域住民や南区を訪れる方々が安らげるよう、南区の	
業(★)	玄関口である真駒内駅から区役所周辺までの街路桝	
	に地域住民や中学校と協働で花を植栽する他、区の花	
	であるコスモスの種の配布を行います。	

注)事業名内の(★)は、「未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業」(P.77) による実施 ※1「運動習慣等推進事業」(P.61) による実施







No.	事業名	ページ
1	児童会館整備事業	47
2	安全・安心な道路環境の整備事業	69
3	豊平川水道水源水質保全事業	83
4	水道施設耐震化事業	83
5	文化財施設等保全事業	110
6	文化芸術施設リフレッシュ事業	110
7	駒岡清掃工場更新事業	117
8	<b>駒岡清掃工場解体事業</b>	117
9	水道施設への水力発電設備導入事業	117
10	地域と創る公園再整備事業	120
11)	真駒内駅前地区まちづくり推進事業	123
(12)	骨格道路網等整備事業	125
13	白川第1送水管更新事業	131
14)	下水道施設の再構築事業	132
(15)	シェルター長寿命化および耐震事業	132
16	南車両基地改築ほか事業	132
17	白川浄水場改修事業	132
(18)	学校施設新改築事業	132

#### 地図の凡例

道路(施設)整備

歩道バリアフリー整備

下水道(施設)整備

■ 公園整備

水道(施設)整備

施設整備

※点線は整備に関する検討事業です 検討の結果整備箇所は変更する可能性があります

# 地図の見方

整備箇所の名称

26 中央区複合庁舎 \【複合化】

具体的な整備内容

西区は、市の西部に位置し、東側は中央区に、南西側は山岳地帯に沿って南区に、西側は 手稲区に、そして北東側は新川と琴似川をはさんで北区に接しています。10 区の中で南区に 次いで2番目の広さがあり、区の中央部を流れる琴似発寒川の扇状地として発展しました。

区の北側、発寒地区には鉄工団地などを有し、札幌市産業の重要拠点の一つとして地場産業が根付いています。区の中央、琴似地区は古くから札幌の西の拠点として、区役所などの公共施設や様々な商業施設が集まり、発展を遂げています。また、宮の沢地区に生涯学習総合センター(ちえりあ)が、八軒地区に西健康づくりセンターが整備され、多くの市民の活動の場として利用されています。

#### <アクションプラン 2019 におけるまちづくりの取組>

西区では「西区実施プラン」を策定し、「誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり」「地域の豊かな自然環境や文化芸術を生かしたまちづくり」「市民感覚を大切にした地域とともに進めるまちづくり」を区政運営の方針として、区民の皆様とともに西区のまちづくりを進めてまいりました。

具体的には、「西区防災訓練」などを通じた地域の防災力強化、認知症の方や家族への支援、介護予防体操「エコロコ!やまべェ誰でも体操」の普及のほか、子育てインフォメーション「さんかくやまべェのへや」などにおいて子育てに関する情報提供や相談を行うなど、安心して子育てできる地域の環境づくりを行いました。

また、「西区環境まちづくり協議会」を中心とした環境活動の支援、琴似発寒川の一斉清掃、 やまめの稚魚放流など、地域の自然環境を生かしたまちづくりのほか、「コトニジャズ・クラ シック」などの文化芸術を生かしたまちづくりを実施しました。

さらに、二十四軒手稲通(愛称:ラベンダー通り)では、地域と協力してシンボルロード づくりを行っているほか、宮の沢まちづくり協議会の支援を通して、地域の更なる活性化を 図るなどの取組も行いました。

なお、区の環境キャラクター「さんかくやまべェ」は、環境に限らず、区のPRに広く活躍しました。

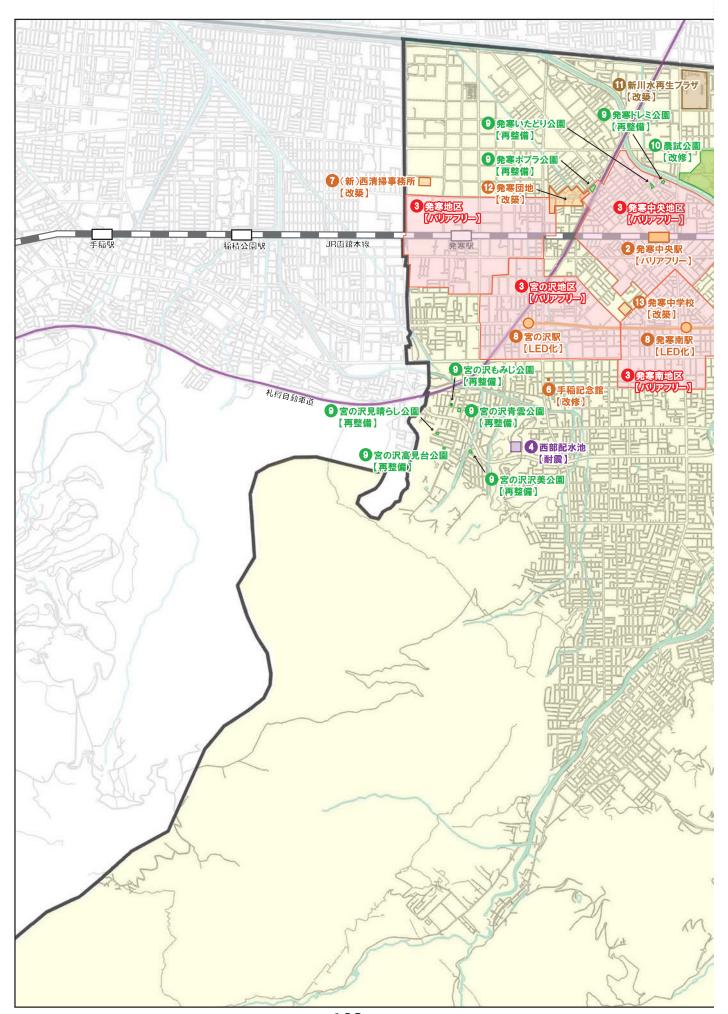
- 以祖日信・土仏以祖/	
目標1:誰もが安全・安心に暮らせるま	ちづくり
誰もが安全・安心に暮らせる。	よう、地域の防災力向上、健康づくりの支援等を進めま
す。	
地域の防災力強化*1	小中学校などの指定避難所(基幹)において避難所の
	設営などを体験する避難所開設訓練等を実施するほ
	か、地域で自主防災活動に取り組む方を対象とした防
	災資機材の取扱方法を学ぶ防災実技研修を実施しま
	す。また、講師の派遣等により町内会が自主的に行う
	防災研修会や訓練等の開催を支援します。
「エコロコ!やまべェ誰でも体	介護予防体操「エコロコ!やまべェ誰でも体操」を地
操」運動推進事業 <sup>※2</sup>	域住民とともに、あらゆる世代へ普及する活動を行う
	ことで、介護予防に興味・関心を寄せる人を増やし、
	介護予防のより早期段階の支援へとつなげ、人々が健
	康でいきいきと活躍できるまちづくりを目指します。
だれでも・いつでも・なんどでも	働く世代を含む幅広い世代の区民が多様なライフス
ノルディックウオーキング事業 <sup>※2</sup>	タイルに合わせ、年間を通してノルディックウオーキ
	ングを活用した健康づくりに取り組むことができる
	よう、拠点づくり、講習、イベントなどを行います。

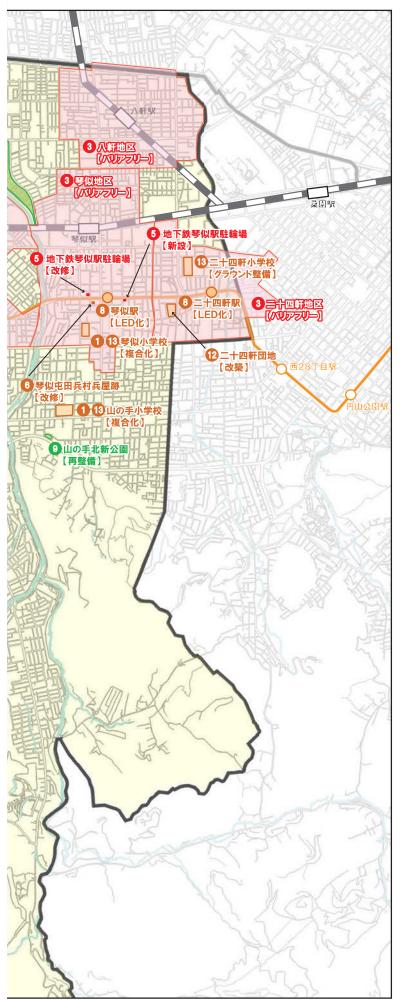
認知症の方や家族への支援 <sup>※3</sup>	「認知症にやさしいまちづくり」に向けて、認知症の 理解のための周知や講座を関係機関とともに行うほ か、認知症の方や介護者の孤立を防ぐため、介護者同 士の交流会等を開催します。
安心して子育てできる地域の環 境づくり <sup>※4</sup>	子育てインフォメーション「さんかくやまべェのへや」を活用した子育てに関する情報提供や地域主体の子育てサロンや支援者等の関係団体との連携を行い、安心して子育てできる環境づくりを進めます。
誰もが楽しめる公園づくり**5	地域の方々の声を取り入れながら、公園の全面改修を 順次進めるほか、ユニバーサルデザイン導入や老朽化 した遊具等の部分改修を行います。

目標2:地域の豊かな自然環境や文化芸術を生かしたまちづくり 地域の環境活動や文化芸術活動の支援を通じて地域のにぎわいづくり等を進めます。		
西区環境まちづくり協議会を中 心とした環境活動を支援 (★)	西区の豊かな自然環境を次世代に引き継ぐため、「西 区環境まちづくり協議会」の運営及び活動の支援を行 うとともに、地域団体が主体的に取り組む環境活動を 支援します。	
琴似発寒川の環境保全推進事業 (★)	地域住民が主体となって実施する琴似発寒川一斉清 掃などの環境保全活動を支援します。	
地域の文化芸術活動の推進(★)	「コトニジャズ」等を通じて、区民が上質な文化芸術 に触れる機会を創出し、地域のにぎわいづくりや住民 間の交流を促進します。	

目標3:市民感覚を大切にした地域とともに進めるまちづくり		
西区の魅力を高めるため、町内会や企業とともに様々な事業を進めます。		
地域の課題解決をサポート(★)	区内に8か所あるまちづくりセンターが、地域の魅力	
	や課題を踏まえた、様々な事業を行うとともに持続可	
	能な町内会活動の支援を行います。	
緑あふれるまちづくり**6	花苗や種を町内会などに配布し、歩道空間の美化事業	
	を地域住民と協力して実施します。	

- 注)事業名内の(★)は、「未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業」(P.77)による実施
- ※1「地域防災活動推進事業」(P.80)による実施
- ※2「運動習慣等推進事業」(P.61) による実施
- ※3「認知症施策推進事業」(P.71)による実施
- ※4「地域子育て支援拠点事業」(P.48) による実施
- ※5「地域と創る公園再整備事業」(P.120) による実施
- ※6「地域のみどりづくり支援事業」(P.120) による実施











西区環境キャラクター さんかくやまべェ



# 事業一覧

No.	事業名	ページ
1	児童会館整備事業	47
2	バスターミナル施設等バリアフリー化推進事業	66
3	安全・安心な道路環境の整備事業	69
4	水道施設耐震化事業	83
5	放置自転車対策推進事業	87
6	文化財施設等保全事業	110
7	清掃事務所更新事業	113
8	地下鉄施設省エネルギー化推進事業	116
9	地域と創る公園再整備事業	120
10	安全・安心な公園再整備事業	131
11)	下水道施設の再構築事業	132
(12)	市営住宅維持更新事業	132
(13)	学校施設新改築事業	132

#### 地図の凡例

道路(施設)整備

→ 歩道バリアフリー整備

■ 下水道(施設)整備

公園整備

水道(施設)整備

施設整備

※点線は整備に関する検討事業です 検討の結果整備箇所は変更する可能性があります

# 地図の見方

整備箇所の名称

26 中央区複合庁舎 \【複合化】

具体的な整備内容

手稲区は、市の北西部に位置し、小樽市と石狩市に接しています。区の南西部に連なる手稲山系の山々の中でも、特に手稲山は手稲区のシンボルであり、スキー、スノーボード、ハイキングなど、絶好のスポーツ・レクリエーションの場として、市民から四季を通して親しまれています。一方、北部から東部にかけては、かぼちゃ(大浜みやこ)やスイカ(サッポロスイカ)などを栽培している手稲山口地区や古くからの市街地とともに、星置地区、前田地区などの新興住宅地が広がっています。

## <アクションプラン 2019 におけるまちづくりの取組>

手稲区では、2つの目標「人に優しいまちづくり」と「ふるさと手稲づくり」の実現を目指し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、密集を避ける工夫をした内容や手法とすることで、取組を進めてきました。

地域防災の分野では、約200人が集まる従来の防災訓練に替えて、災害時に活用される特殊車両や防災機材の展示、応急手当体験などの「防災展」を開催、また、災害時に自力避難が困難な方への支援に関して、町内会・関係団体向けの研修を、大会場での講義ではなく研修 DVD の配布や少人数のワークショップとしました。

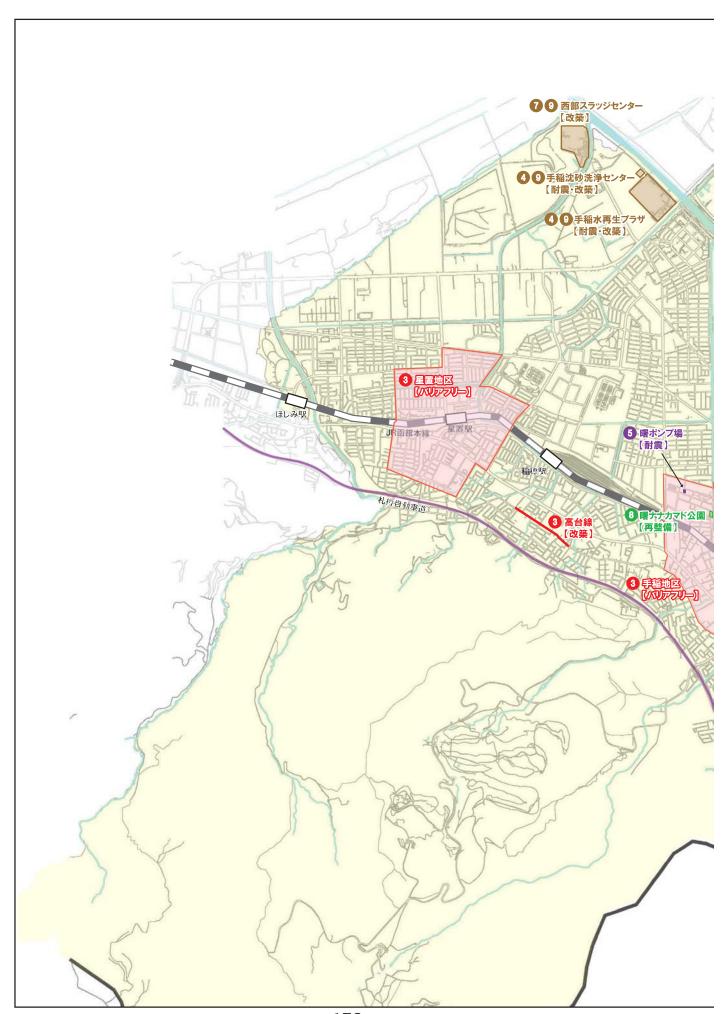
健康づくりの分野では、北海道科学大学と連携し、区内のウオーキングコースと立ち寄りスポットなどを発信するウオーキング特集ホームページを開設したほか、計画していたウオーキング大会の企画を変更し、参加者それぞれが設定した歩数目標の達成度を報告するイベントを開催するなど、個人でウオーキングをするきっかけづくりに取り組みました。

また、手稲区の夏の風物詩となっている「ていね夏あかり」をドローン空撮などの動画配信によるオンライン開催とし、「成人の日の行事」を二部制での開催とすることで、地域に定着している主要行事を一年の中断を経て再開させました。

目標:住んでいて良かったと実感できる「人に優しいまちづくり」と「ふるさと手稲づくり」		
取組1:安心して暮らせるまちづくりの取組		
手稲区地域防災事業者ネット	警察や消防などの行政機関、病院やインフラ関係などを	
ワーク会議(★)	担う事業者、その他関係団体が意見交換などを行う「地域	
	防災事業者ネットワーク会議」を開催するなど、災害発生	
	時の相互支援を円滑に進めるよう取り組みます。	
手稲区災害時要配慮者地域支	町内会や支援団体が意見交換や取組へのアドバイスを受	
え合い事業(★)	けられる場として研修会を開催するなど、災害時に自力	
	で避難できない方の避難支援に係る地域の取組を支援し	
	ます。	
取組2:子育てや健康づくりを支援する取組		
子育てしやすい環境づくり <sup>※1</sup>	子育てサロンの運営支援や、子育て支援者とのネットワ	
	ーク及びこそだてインフォメーションにおける相談支援	
	と情報提供の充実を図り、子育てしやすい環境づくりに	
	取り組みます。	
取組3:地域活動の活性化を支援す	る取組	
町内会を始めとする地域活動	町内会活動の理解を進める研修会の実施や加入促進のた	
の支援 <sup>※2</sup>	めの啓発品を活用するほか、地域活動で活躍する人々の	
	活動内容を区ホームページで紹介するなど、町内会活動	
	の担い手づくりや地域活動への参加促進を支援します。	
スポーツ普及促進事業(★)	区内のスポーツ関連団体などと連携し、各種スポーツイ	
	ベントの開催支援などを通じて、区民の誰もがスポーツ	
	に親しむことのできる環境づくりを目指します。	

取組4:手稲区の魅力を発信する取組	
手稲山を活用した魅力発信	「ていね山映画祭」や手稲山ウオーキング、親子スキー教
(手稲ふるさと創生事業	室など、区のシンボルである「手稲山」を活用した魅力発
P.78)	信に取り組みます。
自生植物保全事業 <sup>※3</sup>	観察会や外来植物などの草刈り、草抜きなどを地域の
	方々と共に行い、富丘西公園のスズランや星置緑地のミ
	ズバショウなどの貴重な自生植物の保全に努めます。
ていぬを活用した魅力発信	ていねく情報・文化発信コーナー「ていぬの部屋」や SNS
(★)	のていぬアカウントなど、手稲区マスコットキャラクタ
	ー「ていぬ」を活用した魅力発信に取り組みます。

- 注)事業名内の(★)は、「未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業」(P.77)による実施
  - ※1「地域子育て支援事業」(P.48)、「地域子育て支援拠点事業」(P.48) による実施
  - ※2「町内会活動総合支援事業」(P.76)による実施
  - ※3「みどりのボランティア活動促進事業」(P.120)による実施







No.	事業名	ページ
1	児童会館整備事業	47
2	公共施設バリアフリー化促進事業	65
3	安全・安心な道路環境の整備事業	69
4	災害に強い下水道の構築事業	83
(5)	水道施設耐震化事業	83
6	放置自転車対策推進事業	87
7	下水道エネルギー・資源有効利用事業	117
8	地域と創る公園再整備事業	120
9	下水道施設の再構築事業	132
10	学校施設増築事業	132

#### 地図の凡例

※点線は整備に関する検討事業です 検討の結果整備箇所は変更する可能性があります

# 地図の見方 整備箇所の名称 26 中央区複合庁舎 【複合化】 具体的な整備内容 事業一覧の番号